

地域を変える POWER!!

地域おこし協力隊

榎崎 恵さん



肝付町ふるさと納税返礼品のJAXA内之浦宇宙空間観測所内でフォトウェディングが撮影できる「ロケットフォトウェディング」にお申し込みをいただきました！

肝付町の皆さまこんにちは！宇宙のまちづくり地域おこし協力隊の榎崎恵（ならぎ きめぐみ）です。現在、内之浦にある祖父母が住んでいた古民家に、自称シティーボーイの旦那さんとチワワ2匹と楽しくのんびり毎日を過ごしています！

県外の方より、ロケットフォトウェディングのお申し込みをいただきました。

以前、JAXA内之浦宇宙空間観測所に来た事があり、「小惑星探査機はやぶさ」もご存じのようで、とても楽しみにされている様子でした。

天候等を考慮して、今年秋以降に撮影を予定しております。

ご希望があれば、別のスポットでも撮影が出来たらいいなと思っております。

肝付町のPRに繋がれば嬉しい限りです。

さてさて、7月は観測ロケットの打ち上げ予定ですね！こんなに近くで打ち上げを見られるのは肝付町ならではのね。



移住して初めて観測ロケットの打ち上げを見た時「こんなに近くで見れるなんてスゴイ！！！」と感動しました。

近所のおばちゃんにその事を話すと、「毎回無事成功しますようにって祈りながら見てるよ」と仰っていました。

何かを応援したり、祈ったりと、思いのパワーって素晴らしいなと思います。

打ち上げ時には全国から集まってその瞬間を見守りますが、その思いが今回の打ち上げにも届きますように！

最後までお付き合いいただきありがとうございます！皆様これからもどうぞよろしくお願いたします。



出典：Dân trí 新聞
サッカーの国際試合で代表チームが勝利した際の「ディーバオ（バイクパレード）」

国旗を通して表される
ベトナム人の愛国心

赤地に黄色い星が描かれたベトナムの国旗は、単なる国家の象徴ではありません。それは、国民の誇り、愛国心、そして民族の団結を体現する存在です。ベトナム人は日常の暮らしから特別な行事に至るまで、この国旗を通して祖国への思いを様々な形で示しています。

近年、特に注目されているのが、サッカーの国際試合で代表チームが勝利した際に起こる「ディーバオ（バイクパレード）」です。人々は国旗を手にし、顔や服に星のシールを貼って街を埋め尽くします。この光景は、スポーツの枠を超えて、国民が一体となり祖国への誇りを分かち合う象徴的な瞬間です。

さらに、今年の4月30日の南部解放記念日などの国家的な祝日には、国旗を掲げたパレードが行われました。風になびく国旗は、ベトナムの輝かしい歴史を思い起こさせ、誇りと感謝の気持ちを新たにさせました。

日常においても、ベトナム人の愛国心は静かに息づいています。特に祝日やテト（旧正月）には、多くの家庭が家の前に国旗を掲げ、通りが赤と黄色に彩られます。飲食店やカフェでも、店内を国旗の色で飾ったり、国旗をデザインしたメニューを提供したりすることで、国への誇りを自然に表現しています。

このように、ベトナム人の愛国心は言葉や思想だけでなく、日々の暮らしの中で目に見える形となって現れています。国旗は単なる布ではなく、祖国への深い想いと、民族の精神が宿る象徴なのです。

